

	石狩	釧根	後志	道南	オホーツク	道北	上川	十勝	苫小牧	室蘭	空知	合 計
学校数	14	3	2	11	2	4	8	6	2	7	6	65
生徒数	132	11	6	112	12	44	45	68	23	24※1	74	551
研修会回数	2	1	1	3	1	1	3	3	1	2	1※2	19
新入部員数	9	2	0	43	4	3	6	9	7	4	19	106

移動手段	公共手段	貸し切りバス	各 自	その他
	7	1	3	

時 間	～30分	～1時間	～1.5時間	～2時間	～2.5時間	～3時間
	2	3	1	2	2	1

講 師	支部教員	他支部教員	元顧問	ブ ロ	社会人
	6	4	2	5	2

合同研修会	なし	あり
	10	1

新入生勧誘	新 聞	雑 誌	ポスター	声かけ	その他
	8	2	8	7	1※

研 修 内 容	
---------	--

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・人力車「えびす屋」の取材、新聞作成 ・講師による研修（模擬記者会見を取材し記事を作成） ・講演（高校生新聞のありかた） ・研修（新聞作りの基本、新聞クリニック） ・新聞制作 ・分科会活動（記事の書き方・全道大会リハを兼ねた討論） ・講師を招き、新聞作りの基礎を学ぶ ・各校の新聞を持ち寄り批評し合う ・北海道新聞NIE推進センター渡辺多美江氏による新聞作成の基本講座（2支部） ・支部役員校の決定、全道大会の役割分担、各校の現状報告、新聞ワークショップ ・各校の現状報告、全道大会の反省、講演「東日本大震災ボランティア活動から見えるもの、実習「人間関係作りトレーニング」 | <ul style="list-style-type: none"> ・実技研修（地域を取材し記事を作成） ・ホテル館内を見学、取材、記事作成、発表 ・講演（高校生新聞のありかた） ・あさひかわラーメン村の取材 |
| <p>◎個人新聞作成</p> <p>◎meijiの工場見学、午後から見学先を紹介する見出しを作成、新聞クリニック</p> <p>◎技術講習会（各校1～3年生で芽室町内の8商店を取材、取材先を紹介する紙面を作成、講評</p> <p>◎全道大会の分科会に向けた予定演習</p> | <p>◎新聞作りの基本講座</p> |

- ・上記『研修内容』の中で、◎印のついているもの
- ・さらに、上記の内容の中で、「実際の新聞中の記事切り抜き」「インタビュー法の確認」「新聞局員としての心構えや活動の仕方を学んだ」
「取材の方法について学び、局員同士でその場で模擬取材などの実践を行ったこと」「実践的な郊外取材」
「見出しのコツ、インタビュー実習、割り付けの基本講習」「写真の配置、囲み記事の作り方」
「新聞クリニックにより、自校新聞の良い点、改善すべき点を確認することができた」
「人力車の乗車体験」など
- ・「まわしよみ」に関しては「勉強になった」と「余り勉強にならなかった」の両方の回答あり

- ・班を作っての討論が深まらなかった。時間をかけて交流しやすい雰囲気を作ることが必要
- ・写真の撮り方とトリミング
- ・実習「人間関係作りトレーニング」

・新聞社の方から直接、新聞の作り方を指導してほしい ・短時間で作成できる新聞作り ・取材、編集など、技術面に関する実践的活動 ・実際の新聞から学ぶ記事の書き方 ・もっと交流の時間を増やす ・取材の仕方の実践的勉強を行い、実際に記事を書いて、添削し合うなどの研修	・読者の目を引くような写真の撮り方のトレーニング ・レイアウトの基本確認 ・学校以外の活動 ・新聞社の見学
---	--

※①～③通して「どのような内容でも、各校の日頃の活動状況によって勉強になったり成らなかったりする」という回答も

・編集会議の具体的な行い方 ・レイアウト法 ・新聞作成スケジュールの管理 ・パソコンが少ないときの効率的な作業方法 ・1週間に何回活動しているか、また活動日は決まっているか ・社会的な問題を取り上げるとき注意していることや気を遣っていること ・夜間定時は始業前が主な活動時間だが、アルバイトをしている生徒がほとんどで時間確保が難しい。何か良い解決方法を	・高体連は平日だが取材はどのように行っているか ・作業の分担法（少人数の時の注意点） ・新入生の効果的な勧誘法 ・生徒数減少に伴う予算減少の中で上手い予算の使い方
--	--